



第30回全国スポーツ祭典卓球大会

大会ニュースNo.1

11月20日

新日本スポーツ連盟全国卓球協議会 責任者 北川 登

33都道府県から参加



組合せ決まる

組合せ及びタイムテーブル送付

組み合わせ（詳細はホームページに掲載）もきまり、いよいよ選手の方も、準備する側も最終局面に入ってきました。本大会（一般の部）には、33都道府県より、団体戦に141チーム、個人戦に300人、1月に開催される年代別大会には27都道府県より団体戦に351チーム、個人戦に930人がエントリーしています。各地の予選を勝ち抜いてこられた選手の皆さんの熱戦が期待されます。

団体戦のみどころ

男子は、WRM（千葉）が三連覇なるかが興味あるところです。昨年準優勝だったエスター（神奈川）が今回出場しないので、最大の対抗馬としては昨年3位だったTEAMSATO（兵庫）があげられる。柳、緒方に加えて、実業団の原田鋼業で活躍していた加山がエントリーしているので昨年の雪辱を期してくると思われる。それに続いて、地元のTRF（A）と東京勢の第3シードのTOM（A）、第6シードのスマイルAが食い込んでくると思われる。その他では京都の壱球倶楽部、岡山の関西クラブなどの活躍が期待される。

女子では、第1シードから4シードまですべて東京勢が占めている。その一角を崩すのはどのチームなのか。そのような意味では、昨年優勝の地元TLSが出場しないのは残念であるが、インターハイベスト16の日本航空高校（山梨）などの新しいチームの活躍を期待したい。

個人戦のみどころ

男子は、昨年優勝のタイからの出場のCHANAKARN（兵庫・TEAMSATO）の連覇なるかが注目される。それを追うのが同じチームの第2シードの緒方昭範、柳延恒、SARUN等である。そのあとに地元の若い佐藤公德（TRF）を始め、東京の佐藤亮（スマイル）、越川卓哉（岡山・関西クラブ）等の争いになるだろう。あと20代前半の若い選手の活躍が期待される。

女子は、地元の楠原瞳子（千葉・赤翔馬）が2連覇を狙う。昨年準決勝の村山真美が出場しないので、かなり混戦模様になると予想される。また、いつも本大会では高校生、中学生の活躍が見られるので今回どんな選手が活躍するか楽しみである。

今回も前回に続き、東北復興支援大会として開催されます。いまだに多くの方が避難生活を強いられています。今回は東北6県から多数参加されています。一日も早い復興が実現出来るよう息長く支援していきたいと思ひます。（大会会長）

前日の練習会場

会場 千葉ポートアリーナ サブ

時間 午後5時30分時から

8時30まで（終了時間厳守）

お願いサブアリーナは12台しかありませんので譲り合って使用して下さい。また使用後は現状復帰をお願いします。試合前はなかなか練習ができませんので例年より前日の練習時間を増やしました。

大会日程について

12月6日(土) 団体戦

開場 8時15分 (選手入館)

受付 8時20分

開会式 9時20分

選手は9時00分までにメインアリーナ各県プラカード前集合して下さい。

主催者挨拶等の式典を行います。

※個人戦の受付は午後1時から3時まで

12月7日(日) 個人戦

開場 8時15分 (選手入館)

受付 8時15分

競技上の注意 8時45分

試合開始 9時15分から

第一ラウンドの選手は注意事項がありますので本部前に集合して下さい。

第二ラウンドの選手は15分前までに自分のコートにお集まり下さい。

お弁当の注文を受け付けます

当日の朝受付にて

千葉ポートアリーナ及び隣接するホテル等には売店がありません。当日注文したい方は受付時にお申込み下さい。

価格 600円 (お茶付き)

新橋食品株式会社 (志ん橋寿司)

TEL043-258-4511

受付時間 8時30分～9時30分

引渡時間 11時30分

～12時30分

《12月6日の練習会場について》

12月6日(土)のサブアリーナは団体戦の予選リーグに使用しますが、予選リーグ終了後練習コートになりますのでご自由にお使い下さい。

予選リーグの終了は午後4時を予定しております。使用時間は団体戦の終了をもっておしまいとさせていただきます(8時00分を予定しています。)



ポートアリーナへのアクセス

『千葉』というと《遠い田舎》のイメージがあるようですがJR千葉駅は東京駅から、38分、しかもポートアリーナは県都千葉市中央区にあり駅から歩いて約25分で到着する《近い田舎の近代的な体育館》です。

JR千葉駅からのアクセス

東京駅 →→→→→→→→ JR千葉駅

総武線快速 38分

東京駅 →→→→→→ JR千葉みなと駅

京葉線快速 40分

京成上野駅からのアクセス

京成上野駅→京成津田沼駅→千葉中央駅

急行33分 普通15分

都市モ/レールにもどうぞ

千葉市中央部を展望出来ます

JR千葉駅→市役所前←JR千葉みなと駅

3分 3分

市役所前駅から徒歩6分で会場に

乗用車で

千葉ポートアリーナへの方

東関東自動車道湾岸習志野インターまたは京葉道路幕張インターより千葉方面直進10

キロメートル 約20分

駐車場 車高2.1メートル以下

1,100台収容 有料1時間400円

※割引券を発行します

※徒歩5分程度の所に民間駐車場もあります

千葉ポートアリーナの紹介

1991年(平成3年)4月に完成。主に国内・国際スポーツ大会の会場として使用されています。プロレス、バレーボール、バスケットボールなどにも対応できます。230インチの大型映像装置も完備されています。収容人数は最大7,512席スポーツイベントの他千葉大学の入学式会場としても使用されています。所在地 千葉市中央区問屋町1-20

TEL043-241-0006